

【3-13】

| | |
|---------------------|--|
| 湾・灘の区分 | 播磨灘・備讃瀬戸 |
| 取組の名称 | 三大河川流域啓発リレー |
| 事業期間及び事業費 | 事業期間：2019/7/7-2019/11/9 事業費：3,828千円 |
| 事業体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・担当は岡山県環境文化部循環型社会推進課 ・27市町村中の9市町と共催 ・事業を委託して実施 |
| 事業の背景・目的 | 瀬戸内海のごみの多くは、内陸部で発生したごみが、河川などを通じて流入する生活系のごみであることから、沿岸部だけでなく、県内全域の県民一人ひとりがごみをポイ捨てせず、その発生抑制に努めていく意識を持っていただくことを目的とする。 |
| 事業場所の詳細 | 倉敷市役所周辺、高梁市ききょう緑地、新見市役所周辺、渋川海岸、牛窓ヨットハーバー、備前市不老川、津山市宮川。 |
| 事業内容 | 三大河川(吉井川、旭川、高梁川)の上、中、下流域の市町村ごとに、清掃活動、環境学習、瀬戸内海保全宣言をセットで行い、流域全体で発生抑制意識の共有を図る。 |
| 取組による効果・影響及びその判断基準等 | 7会場、9市町村の約580名が参加 |
| 現状での課題 | 普及啓発事業であるため、効果測定が難しい。 |
| 今後の予定等 | 本年度から令和3年度までで県内全27市町村で実施する。 |
| 取組事例についての発表資料等 | 県のホームページに掲載 http://www.pref.okayama.jp/page/628558.html |
| 情報提供元 | 岡山県環境文化部循環型社会推進課 |